

— 昭和26年卒同期会  
「喜寿を祝う会」  
— 関東地区 —



六月八日(月)、東京の「土風炉」神田店において、二十三名出席のもとに昭和二十六年卒同期会平成二十一年度関東地区会を開催した。冒頭、この一年間に物故された三名へ黙祷により弔意を表した後、幹事長宗方素君の挨拶、久し

60年前に帰り  
懇談を楽しむ

振りに参加の伊藤隆君の音頭による乾杯と続き、懇談に入った。同期全員が、喜寿に達した年代であるが、六十年前の高校時代の気持ちに帰り、一年振りの懇談を楽しんだ。最後に当時合唱部員だった今村久弥君の音頭で、校歌、校友会歌を斉唱し、来年の再会を約して散会した。

— 仙台支部 —



六月吉日、仙台市郊外の秋保温泉に十名が集まり、昭和二十六年卒仙台支部同期会の喜寿を祝う会が開かれた。秋田本部から真島、斉藤盛君、関東支部からは佐々木研吾君にそれぞれの会を代表して出席していただいた。

全員起立して  
校歌など歌う

秋高卒業以来五十八年。昔の思い出話に花が咲き、美酒と美味しい料理に宴も次第にぎやかになった。宴もたけなわになり、全員起立して校歌、校友会歌を全節高らかに歌い上げ、それでも足りないのか校歌副歌まで斉唱した。とても、後期高齢者の集まりとは言えない、意気軒高たる祝い会であった。

— 秋田・総会 —



昭和二十六年卒同期会総会並びに祝喜寿の会は十月二十日から一泊二日の日程で、二十八名が出席し秋田市の秋田温泉さとみで開いた。小泉会長の挨拶、物故者九名への黙祷、決算承認などのあと懇親会に移り、関東地区

丹前姿で一  
夜を温める

代表佐々木清水氏が近況報告を行ったあと、乾杯の発声で開宴となった。ホワイトカラーから丹前姿になつての語り合いは格別の趣、会員間の旧知が温められ極めて意義深い懇親の席となつた。閉会後は、各々の部屋で在校時代の諸々のエピソードを交換、楽しい一夜を過ごした。

当時の3先生も参加  
— 千秋会 毎年10月第3土曜開催 —



お迎えし、首都圏から六名の方を迎え、三十八名の方のご出席で開催。今年は環境カウンセラー工藤兼勝君の「地球温暖化と私たちの取り組み」の講話でスタート。孫の時代も安心して暮らせるように、今取り組む課題について貴重な提言があった。

物故者への黙祷、この一年間の会務報告、同窓会関連事項の報告、収支報告があり承認。なつかしい話題もいっぱい。校歌、校友会歌を斉唱し、旧知を温め楽しいひとときを過ごすことができました。再会を約し散会。

平成二十二年は、九月十日(金)秋田市で開催致します。皆様方どうぞお出かけ下さい。

今年も賑やかに  
「三三三会」を開く



九月九日(水)、七十代を迎え初めての例会を、ホテルメトロポリタン秋田で、恩師青山先生、杉田先生、畑澤先生を

（幹事 老松秀明）  
秋会は毎年十月の第三土曜日開催と決めています。

つどい